



監視塔儀式

Watchtower Ceremony

ETM
<https://www.amateur-magician.life>
 magician@amateur-magician.life

開場	魔術剣		東面：魔術剣を持ち、“Hekas, Hekas Este Bebeloi!” <ul style="list-style-type: none"> ● 北東に立つ場所が有ればそれ。無ければ中央) ● 魔術剣を操作しづらい場合には剣指でも良い。
Banishing			五芒星小儀礼 (LBRP)
火	火のタブレット		魔術剣を置き、火のワンドを持つ。 南に歩き南面：火のタブレットを見る。頭上に掲げ次の言葉を唱えながら部屋を右回りに一周する。 「そして、すべての幻影が消え去った後、汝は聖なる形なき火を見るであろう。その火は宇宙の隠された深淵を駆け巡り、閃光を放つ。汝、火の声を聞け！」 一周したら南面し、南で火のワンドを用い火の召喚の五芒星を描き、その中心に火のケルブのサインを描く。 「OIP TEAA PDOCE! 偉大なる南の四辺形の御名と文字において、我は汝等を召喚する。南の監視塔の天使たちよ！」 火の位階のサインを行い、南の監視塔からの火のエネルギーを視覚化し、じっと感じる。
	火のワンド		
	火の召喚の五芒星		
	火のケルブのサイン		
	火の位階のサイン		
水	水のタブレット		火のワンドから水の杯に持ち替える。 西に歩き西面：水のタブレットを見る。水の杯を頭上に捧げ持ち部屋を右回りに一周する。 「なればまず、火の技を修める祭司は撒かねばならぬ。轟々と鳴り響く海の清めの水を！」






	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="454 237 579 371">水の杯</td> <td data-bbox="579 237 702 371"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 371 579 450">水の召喚の五芒星</td> <td data-bbox="579 371 702 450"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 450 579 551">水のケルブのサイン</td> <td data-bbox="579 450 702 551"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 551 579 651">水の位階のサイン</td> <td data-bbox="579 551 702 651"></td> </tr> </table>	水の杯		水の召喚の五芒星		水のケルブのサイン		水の位階のサイン		<p>一周したら西面し、水の杯で水の召喚の五芒星を描き、その中心に水のケルブのサインを描く。 「MPH ARSL GAIOL! 偉大なる西の四辺形の御名と文字に於いて、我は汝等を召喚する。西の監視塔の天使達よ！」</p> <p>水の位階のサインを行い、西の監視塔からの水のエネルギーを視覚化し、じっと感じる。</p>		
水の杯												
水の召喚の五芒星												
水のケルブのサイン												
水の位階のサイン												
風	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="454 698 579 878">風のタブレット</td> <td data-bbox="579 698 702 878"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 878 579 1012">風のダガー</td> <td data-bbox="579 878 702 1012"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1012 579 1090">風の召喚の五芒星</td> <td data-bbox="579 1012 702 1090"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1090 579 1169">風のケルブのサイン</td> <td data-bbox="579 1090 702 1169"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1169 579 1288">風の位階のサイン</td> <td data-bbox="579 1169 702 1288"></td> </tr> </table>	風のタブレット		風のダガー		風の召喚の五芒星		風のケルブのサイン		風の位階のサイン		<p>水の杯から風のダガーに持ち替える。</p> <p>東に歩き東面：風のタブレットを見る。風のダガーを構え、右回りに一周する。 「そして火は風巻く（しまく）空を駆け巡る。また、声の形から来たりし炎に形無しと言えど、煌めく光は溢れ、渦巻き、あらん限りに叫ぶ！」</p> <p>一周したら東面し、風のダガーで風の召喚の五芒星を描き、中央に風のケルブのサインを描く。 「ORO IBAH AOZPI! 偉大なる東の四辺形の御名と文字に於いて、我は汝等を召喚する。東の監視塔の天使達よ！」</p> <p>風の位階のサインを行い、東の監視塔からの風のエネルギーを視覚化し、じっと感じる。</p>
風のタブレット												
風のダガー												
風の召喚の五芒星												
風のケルブのサイン												
風の位階のサイン												
地	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="454 1305 579 1525">地のタブレット</td> <td data-bbox="579 1305 702 1525"></td> </tr> </table>	地のタブレット		<p>風のダガーから地のペンタクルに持ち替える。</p> <p>北に歩き北面：地のタブレットを見る。地のペンタクルを掲げ、右回りに一周する。 「暗き壮麗な世界に身を屈めるなかれ。そこには背信の深淵があり、黄泉は暗闇に包まれ、不明瞭な形質は歓喜すのみ。曲がりくねり峻厳で、暗黒の深淵は永遠に横たわり、光も形も中身もない虚ろな肉体を抱くの</p>								
地のタブレット												










地のペンタクル	
地の召喚の五芒星	
地のケルブのサイン	
地の位階のサイン	

み！」

北面し、地のペンタクルで地の召喚の五芒星を描き、中央に地のケルブのサインを描く。
「MOR DIAL HCTGA! 偉大なる北の四辺形の御名と文字において、我は汝等を召喚する。北の監視塔の天使たちよ！」

地の位階のサインを行い、北の監視塔からの地のエネルギーを視覚化し、じっと感じる。

精霊	魔術剣		地のペンタクルを置き、魔術剣に持ち替える。 <ul style="list-style-type: none"> 魔術剣を操作しづらい場合には剣指でも良い。 															
	精霊の召喚の五芒星		祭壇の西側から東面。 祭壇の上で（エネルギーによる）金色の円を描き、精霊の召喚の五芒星を四つ描く（二つは能動的、二つは受動的）。五芒星を描く度に、対応するキーワードを振動させる。															
	能動		順は次の通り <table border="1" data-bbox="726 1064 1276 1332"> <thead> <tr> <th>方向、元素</th> <th>五芒星</th> <th>キーワード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上 風</td> <td>能動の召喚</td> <td>EXARP</td> </tr> <tr> <td>右 火</td> <td>能動の召喚</td> <td>BITOM</td> </tr> <tr> <td>下 水</td> <td>受動の召喚</td> <td>NANTA</td> </tr> <tr> <td>左 地</td> <td>受動の召喚</td> <td>HCOMA</td> </tr> </tbody> </table>	方向、元素	五芒星	キーワード	上 風	能動の召喚	EXARP	右 火	能動の召喚	BITOM	下 水	受動の召喚	NANTA	左 地	受動の召喚	HCOMA
	方向、元素	五芒星		キーワード														
	上 風	能動の召喚		EXARP														
	右 火	能動の召喚		BITOM														
下 水	受動の召喚	NANTA																
左 地	受動の召喚	HCOMA																
受動																		
ヴェールを開くサイン		「神秘的な統一のタブレットの御名と文字において、我は汝等を召喚する。生命の精霊の神聖な力よ！」 ヴェールを開くサイン（アクティブなポータルサイン）。 「神秘なる統一のタブレットの御名と文字によりて、我は汝等を召喚する。汝ら、不可視の中に住まう天上																
精霊のサイン																		

		<p>の天球の天使たちよ。汝らは宇宙の門の守護者なり。また汝らは、この神秘的な球体の守護者ともなるであろう。邪悪と不均衡を遠ざけよ！我を強く鼓舞せよ。されば、我はこの永遠の神々の秘密の住まいを守り続けよう。我が天球を純粹で聖なるものとせよ。されば我はうちに入り、神聖な光の秘密を共有する者となるであろう。」</p> <p>円の中心に精霊のサインを描き、四元素と精霊のエネルギーを感じそれらの均衡を探る。 北東に移動</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 北東に立つ場所が有ればそれ。無ければ中央 <p>「目に見える太陽は地球に光を与えるものである。それゆえ、我はこの部屋に渦を形成し、精神の見えない太陽が上から輝くようにしよう。」</p>				
周行と実施	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="456 808 580 981">入場者のサイン</td> <td data-bbox="580 808 703 981"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="456 981 580 1153">沈黙のサイン</td> <td data-bbox="580 981 703 1153"></td> </tr> </table>	入場者のサイン		沈黙のサイン		<p>右回りに三回回り、東を通るたびに入場者のサインを行う。エネルギーの渦を視覚化し、感じる。（これが周行）</p> <p>祭壇の西側に立ち、東面 「宇宙の主への祈り」を行う。 「聖なるかな、宇宙の主よ。 聖なるかな、自然によって形作られなかったものよ。 聖なるかな、広大で強力なるものよ。光と闇の主よ。」</p> <p>沈黙のサイン</p> <p>高まり、統一された場の気配をよく感じる。</p> <p>何か目的が合って、この儀式を行なっている場合はこの段階でその目的を行なう。</p>
入場者のサイン						
沈黙のサイン						
閉式	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="456 1346 580 1473">魔術剣</td> <td data-bbox="580 1346 703 1473"></td> </tr> </table>	魔術剣		<p>魔術剣を持ち北東に立つ。または祭壇西から東面。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 北東に立つ場所が有ればそれ。無ければ祭壇西 ● 魔術剣を操作しづらい場合には剣指でも良い。 <p>「我、今、この儀式により拘束されし、全ての霊を解き放たん。平穩のうちに汝らの場所、住処へと戻りたまえ。祝福のあらん事を。主の御名において。」</p> <p>閉式の宣言を唱える。 「我、今、この神殿が正しく閉じられし事を宣言す。」</p>		
魔術剣						

Banishing	五芒星小儀式 (LBRP)
-----------	---------------

閉式、Banishingの流れは元からすると非常に簡易になっている。ここはそれぞれの工夫のしどころだろう。

私の場合には、終えた際の余力を考えてこれくらいにした。

解説、メモ

魔術武器や魔術剣が無い場合には

祭壇とは

Banishing

"Hekas, Hekas Este Bebeloi!"

"Hekas, Hekas Este Bebeloi!"は古代ギリシャ語の呪文で、しばしば西洋の神秘主義や魔術の文脈で使用されます。この呪文は、しばしば「遠ざかれ、遠ざかれ、汚れたものたちよ！」と訳されます。この言葉は、神聖な空間や儀式を始める前に、不浄なものや邪悪な影響を追い払うために使われることがあります。

タブレット (エメラルドタブレット)

エメラルドタブレットは、ヘルメス・トリスメギストスによって記されたとされるエメラルドタブレットの内容と、カバラの概念を結びつけることで行います。エメラルドタブレットは錬金術や秘教の文献で知られており、その内容は「上のものは下のものと同じであり、下のものは上のものと同じである」という原理を示しています。これはマクロコスモス (宇宙) とミクロコスモス (人間) が互いに反映し合っているという考えを示しています。

カバラでは、宇宙の構造を理解するためにセフィロトの樹 (生命の樹) が使われます。セフィロトの樹は10のセフィラ (神聖な球体または属性) と22の経路で構成されており、宇宙の法則や神の属性を示しています。この構造はマクロコスモスを象徴しており、人間 (ミクロコスモス) も同じ法則に従っているとされます。

エメラルドタブレットの「上のものは下のものと同じであり、下のものは上のものと同じである」という原理は、カバラのセフィロトの樹における四方 (東西南北を表す四つの世界: アツィルト、ブリアー、イエツィラー、アツィヤー) と統一 (神聖な源、アイン・ソフ) の概念と関連しています。セフィロトの樹の各セフィラは、宇宙の異なる側面を表しており、それらはすべて統一された神聖な源から発しています。同様に、四つの世界は宇宙の異なる次元を表

しており、それらもまた統一された原理に基づいています。

このように、エメラルドタブレットの原理とカバラの教えは、宇宙と人間が互いに関連し合い、同じ神聖な法則に従っているという考えに基づいています。これは、マクロコスモスとミクロコスモスの間の調和と統一を強調しています。

ポータル

"Portal"は英語で、文字通りには「門」や「入り口」という意味です。比喩的には、新しい段階への移行点、あるいは異なる世界や状態を結ぶ通過点を指します。黄金の夜明け団における「ポータル」の位階は、外陣（外的な学びや基礎的な訓練を行う場）と内陣（より深い神秘的な教えと高度な実践が行われる場）との中間に位置する「踊り場」のようなものです。これは、進化の過程で個人が内陣に入るための準備を整えるための段階と捉えられており、精神的成長の重要な転換期を象徴しています。この位階での学びと経験は、アデプトとしてのさらなる進歩の基盤を築くために不可欠です。

また、この段階での作業は、個人が内面の霊性と外面の実践を調和させる手助けをするために設計しているとされます。

周行

「周行」は英語で "Circumambulation" と表記され、黄金の夜明け系魔術において儀式的な歩行を指します。これは、儀式空間や祭壇の周りを歩く行為で、通常は時計回り（デオシル）に行われます。時計回りの周行は、生命や光の流れに沿ったものとされ、エネルギーを高め、聖なる空間を清める目的があります。その由来は、太陽の動きを模倣することによる自然のリズムと調和を尊重する古代からの慣習に根ざしています。周行は神聖な空間での調和と聖化、または意図された魔術的作業へのエネルギーの集中を目的として実施されます。

